【4-5 評価シート 介入研究】

診療ガイドライン	CQ15：腫瘍崩壊症候群の予防にラスブリカーゼは推奨されるか？
対象	抗がん剤治療中患者
介入	ラスブリカーゼ投与
対照	ラスブリカーゼ非投与

＊各項目の評価は"高(-2)"、"中/疑い(-1)"、"低(0)"の3段階
まとめは"高(-2)"、"中(-1)"、"低(0)"の3段階でエビデンス総体に反映させる

各アウトカムごとに別紙にまとめる

アウトカム	腫瘍崩壊症候群の発生

個別研究		バイアスリスク*										非直接性*					リスク人数(アウトカム率)								
		選択バイアス		実行バイアス	検出バイアス	症例減少バイアス		その他																	
研究コード	研究デザイン	ランダム化	コンシールメント	盲検化	盲検化	ITT	アウトカム不完全報告	選択的アウトカム報告	早期試験中止	その他のバイアス	まとめ	対象	介入	対照	アウトカム	まとめ	対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)	効果指標(種類)	効果指標(値)	信頼区間
22015451 A	RCT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1	-1	-1	40	3	7.5	40	0	0	RR	0	
20713865 Control of	RCT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91	4	4.2	184	6	3.1	RR	0.74	0.215-2.564
19701676 A study of	RCT	0	0	-1	-1	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1	-1	-1	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
16424647 Recombina	single-arm, open-label	-1	-1	-1	-1	-1	0	0	0	0	-1	0	0	-1	-1	-1	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
14581437 Efficacy	single-arm, open-label	-1	-1	-1	-1	-1	0	0	0	0	-1	-1	0	-1	-1	-1	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
11342423 A	RCT	0	0	-1	-1	0	-2	0	0	-2	-1	-1	0	0	-1	-1	25	NA	NA	27	NA	NA	NA	NA	NA

コメント(該当するセルに記入)

22015451 A			オープン	オープン	オープン	ITTではな						全例ラス		全例ラス	ラスプリ				臨床的			臨床的			
20713865 Control of			オープン	オープン	オープン	ITTではな											アロプリ		臨床的	アロプリ		臨床的			
19701676 A study of			オープン	盲検化な	盲検化な	ITTではな						小児のみ		全例ラス	TLS発症										
16424647 Recombina		ランダム	シングル	シングル	シングル									全例ラス	尿酸値低										
14581437 Efficacy		ランダム	シングル	シングル	シングル	ITTではな						全例ラス		全例ラス	尿酸値低										
11342423 A			オープン	盲検化な	盲検化な		治療非完			ベースライ		小児のみ			尿酸値低										

ラスプリケース
single dose群では

ラスプリケースは
singledoseでもUA
全例で尿酸値の
低下が認められ
全例で尿酸値の
低下が認められ
ラスプリケース投
与群でアロプリ